

令和8年度江南市公民館運営審議会兼江南市社会教育委員会 会議録

- 会議名：令和8年度江南市公民館運営審議会兼江南市社会教育委員会
- 開催日時：令和8年5月27日（水）午後2時から午後3時40分
- 場所：江南市役所 3階 第3委員会室
- 出席者：10名

役職	氏名	備考
会長	冨永 奇昂	江南市文化協会会長
副会長	村瀬 勝弘	江南市スポーツ推進委員会会長
委員	小野 不二子	江南市少年センター少年補導委員
	水野 美華子	江南市校長会代表
	水谷 政名	江南市校長会代表
	神谷 文子	公民館フェスタ実行委員
	滝 滋	江南市文化協会顧問
	安藤 善啓	江南市スポーツ少年団本部長
	谷田 潔	江南市文化財保護委員
	中野 裕二	江南市議会厚生文教委員長

- 欠席者：4名

役職	氏名	備考
委員	百合草 千恵	江南市PTA連合会会長
	脇坂 康彦	江南市スポーツ協会副会長
	土井 謙次	愛知教育大学非常勤講師
	笹瀬 ひと美	愛知保育園園長

- 傍聴者：なし

【会議次第】

1. 委嘱状交付
2. 教育長あいさつ
3. 議題
 - (1) 副会長の選出
 - (2) 令和7年度生涯学習事業実績について
 - (3) 令和8年度生涯学習事業施策について
 - (4) 意見交換
4. その他
 - (1) 丹葉地区社会教育委員研修会
 - (2) 愛知県社会教育委員連絡協議会 西尾張支部研修会

【会議結果】

1. 委嘱状交付

2. 教育長あいさつ

3. 議題

(1) 副会長の選出

会長 事務局に説明を求める。

事務局 副会長の山田委員に異動がありましたので、副会長を選出する必要があります。江南市社会教育委員会規則第4条第2項により、委員の互選によると規定されております。

方法は、いかがいたしましょうか。

委員 会長一任

会長 ただいま、会長一任というご発言がございましたけれども、ご異議はありますか。

各委員 異議なし。

会長 ありがとうございます。それでは、異議もないようですので、僭越ではございますが、私から、副会長にはスポーツ推進委員会会長の村瀬委員を指名させていただきたいと思います。

(2) 令和7年度生涯学習事業実績について

会長 事務局に説明を求める。

事務局 資料に基づき説明する。

会長 何かご意見、ご質問等ありますでしょうか。

委員 24ページの図書館利用状況ですが、幼児の貸出者数は、年度を重ねるにつれて、減少していますが、何か理由は考えられますか。

また、乳幼児でも図書館の利用カードを作成することはできますか。

事務局 幼児の貸出者数の減少理由には、特に大きな要因はありません。

乳幼児においても、利用カードは作成でき、図書の貸し出しを行うことができます。

事務局 幼児の貸出者数は、減少していますが、保護者の利用カードを使用することも、あるのではないかと考えております。

また、乳幼児を対象とした、読み聞かせを図書館や古北にじいろ会館の分室でも行っており、参加者は、増加傾向であります。

委員 古北にじいろ会館と古知野北公民館の名称は、どのように使い分けたいのでしょうか。

事務局 古北にじいろ会館は愛称になります。

施設に親しみを持っていただくために、古北にじいろ会館という愛称をつけています。

委員 36 ページの美術館めぐりですが、以前は実施していたのですが、令和7年度より廃止となっておりますが、人気が高くバスも満席だと聞いていたのですが、どうして廃止になったのでしょうか。

事務局 美術館めぐりは、バスも満席になり、多くの方に参加していただいています。

この美術館めぐりは、名古屋市などの近隣美術館に行くのですが、個々が芸術文化に触れる機会の創出にはなりますが、市民全体の芸術文化振興に対する直接的な効果が乏しく、また、バス利用にかかる費用などの財政面の問題、複数名の職員が随行することや、職員の働き方改革などの理由から、美術館めぐりは廃止となりました。

美術館めぐりの代わりではありませんが、これまで美術館めぐりで訪問した美術館のホームページのリンクを江南市のホームページに貼り、各美術館で行われている展示などの情報を発信していますので、ご理解ください。

委員 今年度、アジア競技大会の関係で、K T Xアリーナの利用ができない時期があると聞いたことがあったが、その後の状況はどうなっていますか。

事務局 アジア競技大会の関係で、組織委員会よりK T Xアリーナを大会期間中に利用するかもしれないとのことで、施設の予約を取られている状況ですが、現時点でははっきりしたことが、分かっておりません。

委員 令和5年度から7年度まで、文化会館や体育館などの利用者数などを見ると、大きな増減がなく維持できているのかなと思うのですが、一方で、既存の団体で固定化しているのではないかという心配もあり、新たな団体が施設を利用しにくい状況になっているのではないかと考えるのですが、状況をお聞きしたいです。

事務局 市民文化会館は、利用状況はほぼ横ばいとなっています。
運転免許証の更新を市民文化会館の第1会議室や第2会議室で行っていたのですが、それが昨年か一昨年ぐらいから文化会館で行われなくなり、顕著に利用件数は減少しました。
また、近隣高校の吹奏楽部員が、練習に市民文化会館の音楽室や練習室を使用しており、利用件数が増加している要因ではないかと考えています。
なお、新たな団体に利用してもらえるよう、市民文化会館の指定管理者が県内他施設の指定管理を行っているので、他施設を利用している団体には、駅からの利便性や、利用料金が安価であるなどの市民文化会館をPRしてもらい、市民文化会館の利用につなげるよう、指定管理者には話をしています。

事務局 図書館の来客者数は、新図書館オープンの令和5年度が約44万人、令和6、7年度が約41万人と、オープンの年からは減少していますが、これはどの施設でも同じような状況になると考えており、40万人台を維持できればと考えています。
また、公民館は、利用者数に大きな増減はありませんが、サークルについては、新規登録もいただいております。

事務局 小中学校の夜間開放は、年間で75団体が実施しており、昨年度も2から3団体の入れ替わりはありましたが、大幅な変更はございません。
KTXアリーナの競技種目については、室内利用において最近流行り始めましたピククルボールを含め、入れ替わりで利用されているが現状です。
昨年度の夏は非常に暑く、テニスコートを含む屋外施設は、熱中症警戒アラートが発表された時点で、基本的には利用を中止もしくは振替する形を取っているため、そういった日にちが多かったことが現状です。

会長 最近、私も講演会などでいろいろな話を聞きます。
公民館においても、公民館を宿泊拠点とし、地域住民と一緒に料理を作るなどの体験活動をするなど、今までにはない枠組みの取り組みにより、地域活性化につながっているとのこと。
いろいろな事例を聞くので、行政側からの企画もそうですが、市民側からも新しい企画を提案して、実際に検討するということが大事だと思いますので、みんなで盛り上がる形ができると、よいのではないかなと思います。
美術館めぐりも、ただ見に行くのではなく、例えば文化協会などから企画してもいいと思います。ギャラリーに行って説明するから、みんなで行きましょうとか、付加価値を何かつけて企画すれば、市民が集まり、予算化されるかもしれません。

(3) 令和8年度生涯学習事業施策について

会長 事務局に説明を求める。

事務局 資料に基づき説明する。

委員 地元で盆踊りをすると、地域の方からうるさいとか、いろいろな意見が出てくると思います。

私は生まれも育ちも江南ですので、地元の神社の盆踊りを毎回楽しみにしています。盆踊りの講習会を受け、やる気を出されている方が、先立って踊りだして、地域の皆さんとも交流ができて、すごく有意義な時間となります。

生涯学習課に、地域の方からの、地域で開催される盆踊りに対する意見などは出ているのでしょうか。

事務局 盆踊りがうるさいとのご意見は、聞いておりませんし、盆踊りを開催して欲しいというご意見も聞いてはいません。

また、盆踊りは、各地域の方に対し、地域の盆踊り大会の開催日時や開催場所を伺い、公表の了承が得られたものを、江南市のホームページに掲載し、周知に取り組んでいます。

会長 私の地域の盆踊り大会ですが、しばらく開催されていなかったのですが、最近、若い女性4、5人のグループが復活させまして、私の書道の生徒なのですけど、「地域オリジナルのTシャツを作りたいから先生、書いて」という話もあります。

最近とても盛り上がりしており、若い人が企画し、若い人が参加してくる状態です。若い人の活気のあるところは、とてもいいと思います。

委員 3ページ、江南市公民館フェスタの開催ですが、令和8年度は10月24日を予定とのことですが、搬入も同日でしょうか。

事務局 搬入は、前日に実施する予定で考えています。

また、最終的な日程は、実行委員会で決定となります。

委員 この会議が、江南市公民館運営審議会兼江南市社会教育委員会なのですが、過去は公民館の館長が出席していたような気がしましたが、出席を検討してみてもどうでしょうか。

事務局 次回の江南市公民館運営審議会兼江南市社会教育委員会の開催の際、館長を出席させるかを検討させていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

会長 館長に出席してもらえると、いろんな突っ込んだ話ができるかもしれませんね。

先日の社会教育委員会の講演会の中で、「公民館」は日本独自の名前で、海外でも「KOUMINKAN」で通じるとのことでした。

先日の講演会を聞いて、より公民館の現状を知りたいなと個人的にも思いましたので、館長に出席してもらえると、とてもいいと思いますので、ご検討よろしくお願いいたします。

委員 児童館がウィステリアプラザの1か所に統合されますよね。

公民館と比べ、プラザの使用料が少し安価になっている気がしますが、毎月利用する立場としては、数十円の差でも会費から出すため、どのように使用料を設定しているのでしょうか。

事務局 市の施設は、受益者負担として、利用者に費用を負担していただいております。利用料金は、5年に1度全庁的に見直しを行い、改定しています。

委員 会長の話にあった公民館ですが、先日の西尾張社会教育委員会の総会及び研修会に出席しました。

その時の講演で、私も学ぶことがたくさんあり、公民館というこの用語ですね、これは世界共通の言葉であると。だから、海外でも、公民館といえば関係者は理解できるとのことです。日本の公民館活動が非常に高く評価されているという話を聞きました。

社会教育委員会の1つの課題は、調査研究という分野がどうしても弱くなっていると考えますが、江南市の各地域で、公民館にとらわれなくても自治会でも、町内会でもいいですが、その地域独特の成果をあげている活動団体や活動地区はありますか。

事務局 江南市の地域独自の活動については、把握できていませんが、江南市には公民館が3館あり、そこでは生涯学習講座や子ども学級を行っています。

生涯学習講座は、大人の方をターゲットにした講座で、そこから自発的にサークル活動を立ち上げて、公民館で活動している方もお見えになります。

子ども学級は、生涯学習の入口で、子ども向けに講座を開催しており、これらの講座を今後も魅力ある、皆さんが楽しく参加していただけるような講座としていくのも、1つの使命かと感じています。

委員 73 ページ以降の施設使用料ですが、前年度から今年度において、変更した部分がありますか。また、今後、値上がりしていく可能性はありますか。

事務局 利用料金は、昨年度から今年度において変更はございません。

現在、見直しの時期となっており、令和9年度から新しい利用料金となる

ため、改めて報告します。

委員 子どもから大人まで含めて、生涯スポーツという言葉があると思うのですが、多くの市民が、今後、江南市でスポーツを盛んに行っていくことを考えると、やはり使用料がどんどん上がっていくというのは、先細りになってしまうのではと思いますので、先細りを避けるため、なるべく使用料が値上がりしないような施設運営を今後、行っていただきたいと思います。

また、施設に関してですが、今後は現状維持もしくは縮小や廃止となってきてしまうのでしょうか。

市民プールの廃止が1番大きかったと思うのですが、子どもも少なくなっており、スポーツをやる子どもがどんどん少なくなっている中、スポーツがしたいと思うような、施設があるといいと思いますが、江南市のこれから先はどうなっていくのでしょうか。

委員 6ページに、「市民の誰もが気軽にスポーツを楽しめる」という文言があって、令和6年度に地元の区長をした際、公会堂を子どもたちに遊び場開放し、子どもたちが非常に楽しく遊んでる風景を見ました。市内に児童遊園は、近隣からうるさいなどの苦情を受け、ほとんどの児童遊園が、ボールが使用禁止となっています。

僕らが子どもの頃は、その辺の草むらや空き地でボールを蹴ったり、野球をしたり、キャッチボールしたりという思い出があるのですが、子どもが体を動かす環境がないというのは、非常に危惧している部分であります。

現在、中学校も地域部活動に移行してきており、学校のグラウンドも使えない状態になってきており、体を動かせる環境整備は、大人の責務ではないかと思っています。

委員 48ページの下段、2. 江南市国際交流協会の活動支援(2)ですが、ブルキナファソやミクロネシア連邦との交流が止まっていると記載されていますが、今後はどのようなのでしょうか。

国際情勢を見ながら状況を待つのか、または、他の国・地域との交流を進めていくのか、お聞かせ願いたい。

事務局 ブルキナファソは、政情不安で物資を送ることができない状態で、ミクロネシアは、留学の受け入れを令和7年度に行う予定でしたが、相手方と日程の調整がつかずに交流ができませんでした。

今後は、この2つのフレンドシップ国に限らず、他の国も念頭に置きながら、具体的なことはまだ何も決まっていますが、何か国際交流ができるような仕組みを考えていきたいと思っています。

(4) 意見交換

会長 議題(4)意見交換に移りたいと思います。

これまでも忌憚のないご意見をいただいていると思いますが、江南市の生涯学習というテーマから幅広くとらえて何かご意見等ありましたら、よろしくお願いいたします。

委員 この秋から中学校の部活動が、土・日曜日の活動がなくなり、夏休み・冬休みの長期休業期間の活動もなくなります。

これから中学生は休日をどのように過ごすのかと考えるのですが、その際に、公施設が子どもたちにとって、使い勝手が良く利用しやすい状況になるといいと思います。

利用者予約により、利用区分が埋まっているのかもしれないですが、例えば、少し自由に使える枠を作っていただき、その枠を子どもたちに開放するとか、市が子どもたちの集まりやすい企画を作っていただき、子どもたちを呼んで何か取り組ませるとか、そういうことができるといいと思います。

もし、そうした企画を考えるときに、例えば中学生も呼んで、中学生と一緒にアイデアを出し合いながら考えると、まさに生涯学習的な要素を持った、そういう会になるかと思えます。

それから、高校の生徒が市民文化会館で練習をという話もありましたが、本校の吹奏楽部の生徒たちも、土・日のうち、どちらかしか学校で練習ができないので、楽器を持ち帰り、家で練習をするのですが、近隣からうるさいという話が出ます。例えば、生徒は使用料の減免利用などで公共施設が安価に利用でき、練習ができるような環境が作れるといいと思いますので、そうしたことの実現に向け、予算確保も含め検討いただきたいと思えます。

もう1点ですが、お金、お金と江南市はよく言われるのですが、ネーミングライツはできないのでしょうか。公共施設への愛称は、親近感がありよいのですが、実をとるというところで、実施している施設もありますが、ネーミングライツをもっと幅広く募集できると、収入増につながり、その収入を、子どもたちの公共施設利用への減免につなげられるといいと思えます。

委員 昨年度の国際交流協会の取り組みに、スピーチコンテストがあり、そこに参加した外国籍の児童が、それを契機にすごく変わり、自信をつけ、いろいろなところに積極的に活動できるようになりました。外国籍の方は、割と孤立しやすいので、こうしたチャンスがもらえることで、これからの人生が変わるようなきっかけになるということを感じ、すごく感謝しています。

他にも、資料見ながらお話聞きながら、子どもたちならこんなこと参加できるなといったものが非常にたくさんあり、とてもありがたいことだと思っているのですが、小学生は行動制限があるため、どの地区の子どもたちも興味があることに参加できるようになるといいなとか、障害があったり、国籍が違ったり、そうした少し孤立しやすい子どもたちも参加できるような工夫

がされてくると、更にいいなということを感じ、全面的に応援しながら、意見とさせていただきます。

会長 皆さんの意見を聞くと、参加する場所であったり、人との交流であったり、信頼関係であったり、そういう場がつくこと自体が生涯学習の目的であると感じます。AIではなく、人に相談できる環境が大切だと思います。

委員 冒頭の教育長挨拶にもありましたが、次世代を築き上げる人づくりは、非常に重要だと思っています。

いろいろな団体の役員などが、高齢化などにより担い手不足となり、消滅や先細りというケースが非常に多いと感じています。

ボランティアなどの支援してくださる立場の方を増やしていかないと、文化などが消えていってしまう気がします。

そういう努力を、行政もですが民間も一緒に取り組んでいくことが非常に重要かなと思いますが、そういうところで何か名案がありましたら、お聞きしたいなと思います。

事務局 先ほど、盆踊りの話ですと、盆踊りがうまく実施できない地域もあれば、続いている地域もある。

続いている地域は、どんな努力をしているかと考えたときに、例えば、やぐらの上でリズムを打って太鼓を叩く子どもたち、この文化の継承というもの、やぐらの上で太鼓を叩いた中学生や高校生が次の小学生に伝えている姿が見られる。

さらには地域によっては、大人が率先して、「みんな集まりなさい、私が教えるよ」と声をかけ、幼いときの記憶をもとに子どもに教えるところもあり、これが1つの人づくりの例ではないのかなと思います。委員がおっしゃるよう、本当に地域コミュニティの希薄化というのが大きな問題であり、そこにどう大人が関わっていくか、そして子どもたちを巻き込んでいくか。

つまり、将来の担い手を、地域を巻き込みどう作っていくかを、みんなで協議していく。それが生涯学習のあり方を、これからを考えることにも繋がっていくのかと私は考えています。この議論はこの場でもするのですが、学校においても議論の場になっていいと思います。子どもたちの豊かな体験、育成の場として、学校運営協議会だとか、学校が社会に開かれた場であるというような表現がされるのは、まさにそのような点からでありますので、教育委員会としては、そういった学校運営のあり方、そして、生涯学習のこれからを、皆さん方のご意見をいただきながら考えていきたいと思っています。

会長 やぐら太鼓の指導は、今までの高齢の経験者が長年積み上げた技術と知識を、子どもたちに伝える。

高齢者の技術や知識をいかにうまく、子どもに伝えていくかというのが課

題だと感じます。

委員 今日こうやって会議が行われ、非常に貴重な意見が出ているのですが、今日のこの意見はどのように反映されるのでしょうか。

事務局 ここで私が発言したこと、皆さんが発言されたことは、学校関係については、校長会等で伝えていきたいと思います。

また、生涯学習課やスポーツ推進課が所管している、スポーツ協会や文化協会などのさまざまな会との関りがあります。本会議にご出席いただいている皆さんもそれぞれのところで、また還元いただけるとは思います、やはり繰り返し話題にしていく、それが大事ではないかと認識しております。

委員 今、時代がこれだけ変化している中で、少しずつでも変化していかないと、こういった会議を行う意味がないと思いますので、少しずつ反映していただいて、変化していくことが重要だと思いますので、変化を恐れずに頑張りたいと思います。

委員 27 ページの少年センターの補導ですが、私は、民生委員と少年センターの補導を行っています。毎月1回、16時から街頭補導をしていますが、子どもたちは学校に行っている時間帯になります。

先日、街頭補導の際、市民から「夕方に活動して補導の効果があるのか」、「遅い時間帯に、この駐輪場などにたくさんの中学生がいる」と言われ、夕方の街頭補導に効果があるのか疑問がありますが、どうお考えでしょうか。

事務局 そういった周りの市民が気にされている情報を、補導委員に伝えていただくことが大事だと思います。

確かに、その場で指導することも、補導委員として大事な役割ではありますが、その地域の状態を把握し、その抑止力を持って周りに関心を持ってもらうことも、大きな意義だと思っていますので、現時点で16時から街頭補導の活動をするのが無意味であるとは考えていません。

ただ一方で、子どもたちの生活リズムの乱れがあって、遅い時間にコンビニに集まったりとか、いろいろな公共施設に集まっていたりすることも事実であり、その事実を見過ごすわけにはいかないですから、地域の皆さんの情報を共有していただけるような工夫も考えていきたいと思っています。

委員 スポーツ支援委員会として、運動の嫌いな子どもでも簡単に遊べるような「楽しみん祭」を年に1回開催しています。

この「楽しみん祭」も、先ほど話にもあったように、中学生と1度お話をさせていただいて、こういうことをやれば中学生も集まり、盛り上がること

ができれば、底辺が広がっていくことにつながると思いますので、その際は、ご協力をお願いします。

会長 貴重なご意見ありがとうございました。生涯学習課、スポーツ推進課においては、各委員のご意見を真摯に受けとめ、変化を恐れず、それぞれの事業を反映くださることをお願い申し上げたいと思います。

4. その他

会長 最後に、次第4のその他について事務局から説明をお願いします。

事務局 資料に基づき説明する。

会長 ありがとうございます。それでは本日の議題としてはすべて終了となりますので、進行を事務局にお返ししたいと思います。

事務局 委員の皆様には長時間にわたり、慎重にご審議いただき、ありがとうございました。

これをもちまして、令和8年度江南市公民館運営審議会兼江南市社会教育委員会を終了いたします。